



Japan International
Association of
Lighting Designers

2024

IALD JAPAN

ANNUAL REPORT

Vol.10

一般社団法人
日本国際照明デザイナーズ協会
アニュアルレポート



Japan International
Association of
Lighting Designers

2024

IALD JAPAN

ANNUAL REPORT

Vol.10

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
アニュアルレポート

[2024年1月—2024年12月]



◀ IALD Japan のWEBサイト上で
ANNUAL REPORTのPDF版を
ご覧いただけます。

CHAPTER 01 協会挨拶	1-1	代表理事挨拶	04
CHAPTER 02 活動報告	2-1	総会	06
	2-2	イベント Chase the Dark 2024	08
	2-3	石井幹子名誉理事 旭日中綬章 叙勲記念祝賀パーティー	09
	2-4	第1回コンプライアンス研修会	10
	2-5	コミュニケーションバー InaBar	11
	2-6	第2回 IALD Japan ライトトークサロン「照明デザインとシミュレーション～シミュレーションソフトの話を聞いてみよう!～」	12
	2-7	照明デザイナーズ・フェス 2024 ～自由に参加して照明の未来を語るイベント～	14
CHAPTER 03 組織運営	3-1	委員会の概要と設置の目的	22
	3-2	IALD Japan メンバーリスト	23
	3-3	各委員会からの活動報告	26
	3-4	About IALD Japan	27
	3-5	世界のIALDメンバー	28
	3-6	入会案内	30
	3-7	第11期に向けて	31
	3-8	協賛企業	32

CHAPTER 01

協会挨拶

1-1

代表理事挨拶

04

1-1 代表理事挨拶

一日は夜から始まるという考え(夜先昼後論、民俗学者の柳田國男さんによる)があります。

夕 暮 宵 夜 真夜 後夜 明 朝 昼

夕・・・と繰り返しながら、人生の時間は重ねられていきます。

人生100年の時間は $100 \times 365 \times 24 =$

87万6千時間

秒に換算すれば31億5千万秒余、

矢の如く変化する光陰がたちまち気になってまいります。

照明デザインは、空間と人間をつなぐ大切な要素であり、さまざまな人生の時間に寄り添い支える重要な仕事です。

自然の光を尊び、エネルギーを大切に豊かな人生の時間を生み出すことで、必ず美しい地球の未来となると信じています。

2025年も清く 楽しく たくましく 活動してまいります。

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会

代表理事 東海林 弘靖 Hiroyasu Shoji



CHAPTER 02

活動報告

2-1	総会		06
2-2	イベント	Chase the Dark 2024	08
2-3		石井幹子名誉理事 旭日中綬章 叙勲記念祝賀パーティー	09
2-4		第1回 コンプライアンス研修会	10
2-5		コミュニケーションバー InaBar	11
2-6		第2回 IALD Japan ライトトークサロン「照明デザインとシミュレーション ～シミュレーションソフトの話を聞いてみよう!～」	12
2-7		照明デザイナーズ・フェス 2024 ～自由に参加して照明の未来を語るイベント～	14

2-1 総会

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会 (IALD Japan) は第10期に3回の総会を開催し、各総会で以下の案件が決議・検討・報告されました。

<第10期定時総会>

- ・ 第9期事業決算報告と承認
- ・ 第10期事業予算案報告と承認
- ・ 理事改選：第10期～11期の理事の任命
- ・ Enlighten Asia 2023 in Japan開催前最終報告
- ・ 各委員会活動報告



第10期定時総会

<第10期第1回臨時総会>

- ・ 理事会新体制の紹介
- ・ 第10期ステートメント発表
- ・ 各委員会活動報告
- ・ 定款改定の提案
- ・ Enlighten Asia 2023 in Japan開催報告



第10期第1回臨時総会

<第10期第2回臨時総会>

- ・ 第10期一般会計中間修正予算案報告と承認
- ・ IALD Japan入会手続きに関する定款改定の提案と承認
- ・ 各委員会活動報告



第10期第2回臨時総会

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
第10期総会開催スケジュール

2023年10月20日(金)	定時総会	東京デザインセンター 8F会議室 + オンライン
2024年 1月26日(金)	第1回臨時総会	東京デザインセンター 8F会議室
2024年 5月24日(金)	第2回臨時総会	東京デザインセンター 8F会議室



2-2 Event [イベント]

Chase the Dark 2024

IALD Japanの息抜き企画、Chase the dark 2024が今年も3月21日(木)に開催されました。

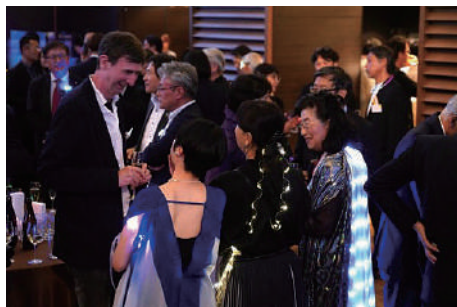
テーマはずばり“Upcycling”。

ゴミになってしまう缶や瓶を再利用して、そこにティーキャンドルを灯したりします。

今年も本気で工作しながら、普段はゴミとして簡単に捨ててしまう素材達にあらためて向き合って、様々な考えを巡らせることのできる楽しい時間でした。

普段仕事をしていると忙しく時間が過ぎ去っていきますが、童心に帰って純粹に光に向き合う時間を楽しめるChase the Darkに今後みなさん、どんどんご参加ください。

日時 2024年3月21日(木)
場所 #ialdchasedark
(IALD Japan事務局とオンラインのハイブリッド開催)
主催 IALD



2-3 Event [イベント]

石井幹子名誉理事 旭日中綬章 叙勲記念祝賀パーティー

日本国際照明デザイナーズ協会 初代表理事の石井幹子さん(株式会社石井幹子デザイン事務所代表取締役)が長年にわたる照明デザイン業界の発展に尽力された功績により、旭日中綬章を受章されました。これを祝して、日本国際照明デザイナーズ協会主催で「石井幹子氏の旭日中綬章 叙勲記念祝賀パーティー」が催されました。

当日は、パーティーのドレスコードである“光るもの”を出席者全員が身に着け、石井さんを囲んで照明業界の未来を語るカジュアルで和やかなパーティーが開催されました。

大きな拍手の中、イルミネーションパールをまとった石井さんが華やかに入場され、発起人代表として近田玲子理事より挨拶がありました。続いて、ご来賓である日建設計取締役会長 亀井忠夫氏、三菱地所設計代表取締役副社長 国府田道夫氏のご紹介、同じくご来賓の元駐イタリア大使、元国際交流基金理事長、東京国際映画祭チェアマンの安藤裕康氏よりご祝辞をいただきました。さらに、株式会社I.C.O.N. 代表、フランス照明デザイナー協会(ACE)副会長 石井リーサ明理氏からのビデオメッセージが流されました。

石井さんのお気に入りのシャンパンが日没と共に振る舞われると、会場ではパナソニック株式会社エレクトリックワークス社常務 ライティング事業部長 島岡国康氏のご発声で盛大に乾杯が行われ、生演奏と共に楽しい歓談のひとつが始まりました。

ステージには、石井さんが光り輝く純白のレースのドレスに身を包んで再登場。このドレスはIALDメンバーの山下裕子氏が手掛けたデザインで、会場からは喝采と盛大な拍手が沸き起こりました。参加者からの質問コーナーとして、昨年Enlighten Asia 2023 in Japanで好評だった「MOTOKOの部屋」第2弾が行われ、石井さんがゲストからの様々な質問に丁寧に答えてくださいました。

そしてパーティーは後半に差し掛かり、“1965 私の光の旅”のナレーションとDJ MIXが流れ、ダンシングタイムではさらにパワーアップした光を身にまとい、大いに盛り上がりました。

最後に、石井さんへ記念品の贈呈と“光るものベストドレッサー賞”の発表がありました。その後テラスに移動し、東京タワーや東京ゲートブリッジ、隅田川の著名橋など、石井さんが手掛けた夜景を楽しみながら参加者全員で記念撮影を行いました。こうして、楽しいひとは瞬間に終わりを迎えました。

石井さんは半世紀にわたり業界のトップを走り続け、日本のみならず世界にまで大きな光の波紋を広げ、照明デザインの基盤を築いてくださいました。その純粋な光への情熱、計り知れない努力と勇気、そして尽きることのない好奇心を持つお人柄に、畏敬の念を抱かずにはいられません。改めて石井さんの素晴らしさに深く感銘を受け、これらすべてに心からの敬意を捧げます。

日時 2024年5月21日(火)
場所 築地聖路加ガーデンタワー47階 レストランLUKE
主催 IALD Japan



2-4 Event [イベント]

第1回 コンプライアンス研修会

IALD Japan主催のコンプライアンス研修を開催。講師には弁護士
の齊藤圭太先生をお招きして、「近時のハラスメント事情と対策」とい
うテーマでお話いただきました。

齊藤弁護士はまず、「一般的にハラスメントとは行為者の意図を問わ
ず、他人に不快感や不利益を与えたり、尊厳を傷つけたりする言動や
態度」と説明し、ハラスメントを行った人が「そんなつもりはなかった」
というのは通じませんと話されました。近時ハラスメントとして認識さ
れる言動や態度は増加傾向にあること。ジャンルごとにパワハラやセ
クハラ、エイジハラスメント、ジェンダーハラスメント等を簡単にご紹
介、「今日はセクハラとパワハラを中心にお話しします」と前置きされ
ました。

最初に、セクハラについて。厚生労働省によるセクハラの実義は、「職
場において行われ、労働者の意に反する性的な言動により、労働者が
不利益等を受けること」と説明し、勤務時間外の飲み会での言動も、そ
の飲み会が職務の延長と考えられればセクハラに当たりうることや、
性別に関係なく行為者・被害者になりうることを話されました。

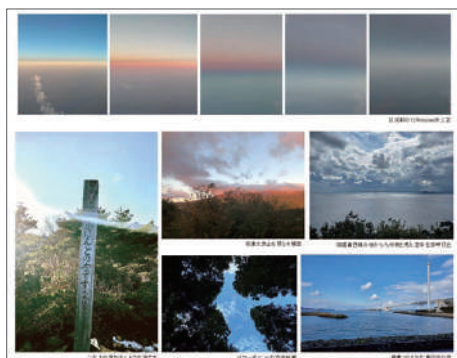
続いて、パワハラについてです。パワハラとは「職場内の優位性を背
景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与える行
為」で、その「優位性」について、上司から部下への行為だけでなく、同
僚間や部下から上司に対する行為もパワハラになり得るとして、「業
務の適正な範囲」に関して、単純ミスを繰り返す病院職員に対する厳
しい指導がパワハラになるか問われた裁判で、「生命をあずかる医療
現場でのその行為は当然になすべき業務上の指示の範囲内のもの
でパワハラに当たらない」とした事例を挙げられました。

そして、「ハラスメントに対して会社は何をすべきか」という話題に移
り、令和2年の法改正でパワハラ、セクハラ等に対して防止措置を講
じることが義務化された点を解説。会社の重要な対応として、「ホーム
ページや就業規則等でハラスメントに対する会社の考え・姿勢を示
す」、「相談窓口の設置と周知」、「ハラスメントがあれば迅速かつ適切
に対応する」等が挙げられました。

また、ハラスメントを受けた場合の対応について、「ハラスメントと思
われる行為をメモや録音などで記録する」、「同僚や上司、人事担当
者に相談する」、「会社で相談できないときは労働基準監督署など外
部の相談窓口で相談する」等が重要です、と述べられました。

最後に、ハラスメントは我慢したり無視したりすると悪化させる可能
性もありますので、大切なのは「やめてください」と伝えることです、と
話されて講義は終了。その後の質疑応答では活発な質問が時間ギリ
ギリまで出ていました。懇親会でも普段はなかなか聞けないことなど
を、直接弁護士の方にお聞きできる貴重な機会となりました。

日時 2024年6月12日(水)
場所 大井町 きゅりあん
講師 大原法律事務所 弁護士 齊藤圭太氏
主催 IALD Japan



2-5 Event [イベント]

コミュニケーションバー InaBar

「InaBar」はIALD Japan事務所のバーコーナーで行われるユニークな「トーク＆バー」。店主である稲葉さんより話題提供者が適宜指名され、毎月第1火曜日（祝祭日、1月、GW、8月は除く）にハイクラスな照明の話題とワインを共に楽しんでいただけます。条件はマイグラスの持参。ソフトドリンクも多種ご用意しておりますのでワインを飲めない方もぜひご来店ください。

2024

第55回：2月6日 『新宮晋さんに触発されて！～照明デザインと自然エネルギー』
野澤寿江さん

話題は第54回の続きで、Enlighten Asia 2023 in Japanで発表されなかった新宮さんの映像や、野澤さんが担当された太陽光発電・蓄電を使用した照明計画事例を見せていただきました。

第56回：3月7日 『私の愛機遍歴』 岡本 賢さん

愛機＝カメラ。これまで使用したさまざまなカメラやレンズについて、その時の撮影の状況、カメラやレンズの特性など、プロのカメラマン以上の解説をしてくれました。

第57回：4月2日 『皆さん何してる？』 武石正宣さんの事務所にて第1回出前InaBarを、武石正宣さんの事務所で開催。IALD-Jのことや経済のことなど、さまざまな話題が飛び交い、良いコミュニケーションの場となりました。

第58回：6月4日 『石井幹子さんの叙勲パーティーの上映会』

馬場美次さん、小山憲太郎さんの事務所にて石井幹子さんの叙勲パーティーの上映会を出前InaBarにて開催。たこ焼きを食べながら、ワイワイ、ガヤガヤ、あの盛り上がりを感じさせてくれました。

第59回：7月2日 『光りは照らすものを選ばない』 稲葉 裕さん
久留米の寺町で見た、あるお寺の掲示板に書かれていた言葉「光りは照らすものを選ばない」について、光にまつわる話から、店主の光の妄想を話させていただきました。

第60回：9月3日 『イタリア流の生き方に学ぶ』

コルベッラ・マルコさん、ジオ・クロッチェさん

InaBar閉店後に、仕事があるとのこと会社に戻られたおふたり。「イタリア人の多くは物事を進めるために綿密に計画を立てることをしません。」納得のInaBarでした。

第61回：10月1日 『ほんとの空』

薬師岳頂上広場に「この上の空がほんとの空です」と書かれた高村光太郎の妻、智恵子が詠んだ記念碑があります。「ほんとの空」の画像を持ち寄って楽しいコミュニケーションが取れました。

第62回：11月5日 『調光なんてするもんじゃない』 馬場美次さん

調光器はどんなに進化をしてもいつかは壊れる。建築と電子部品のシステムの寿命の大幅な違いにどう対処していけばいいのか。「調光はサブスクの方がよいかも」などと盛り上がりました。

第63回：12月3日 『光のギフト』

来店者がそれぞれテーマに沿った画像や実際の光を持ち寄って語り合う回でした。後半は、ルイスポールセンさんからいただいた光のギフトを巡ってくじ引き大会。大変盛り上がりました。

各回の詳しいレポートはIALD JapanのWEBサイトに順次掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

日時 毎月第1火曜日（祝祭日、1月、GW、8月は除く）
場所 主にIALD Japan バーコーナー
参加人数 IALD Japan バーコーナーに入れるだけ（MAX20名）
主催 IALD Japan





2-6 Event [イベント]

第2回 IALD Japan ライトトークサロン 「照明デザインとシミュレーション ～シミュレーションソフトの話を聞いてみよう!～」

IALD Japan主催の第2回ライトトークサロンが開催されました。今回は「シミュレーションソフトの話を聞いてみよう!」というテーマで、DIALux evo、Twinmotion、Enscape、REALAPS、Lightning Flowといった照明シミュレーションソフトやそれに関連するソフトの開発・販売等に携わる企業の方々にご講演いただきました。

照明シミュレーションソフトDIALux evoについてご説明いただいたのは、ソフトを開発したDIAL社のパートナー企業の株式会社遠藤照明さんです。「DIALux evoは、無料ソフトで、イメージとしてはパソコンで建築の3Dモデルを作り、照明器具の配光データを入れて光の効果を検証するという感じで使用するものです。そして最大のメリットはDIAL社と契約している照明器具メーカーなら、世界中のどのメーカーの照明器具・配光データでも入れて検証できることです」と、実際に照明器具を入れて作成された3Dモデルが紹介されました。

TwinmotionとEnscapeはCADやBIM等のソフトで使用するプラグインでTwinmotionについて、販売代理店の株式会社Tooさんは「スピード感を重視していて、いろんなツールに対応しているのが特長です」とし、「最近トレンドの人感センサーといった動きのあるシーンで一番表現力があります」というお話もされました。

Enscapeについて、ソフトの代理店である株式会社STUDIO55さんは「IESデータの活用が可能で、レンダリングのスピードが速いのが特長です」と解説されました。一方で「マテリアルの反射の表現は苦手かな」という参加者からの声も。

株式会社ビジュアル・テクノロジー研究所さんは、提供されているREALAPSについて「照明のシミュレーション値を輝度・色度分布に変換して、実際の光の見え方と比較することができるソフトです。照明デザインで最初に考慮するのは照度ですが、光の見え方を検証するためには輝度を把握する必要があります」と解説。さらに周辺の色によって「順応」という現象が起き、見え方は変化するため、「それも考慮して明るさを推定しなければいけないのです」と述べられました。

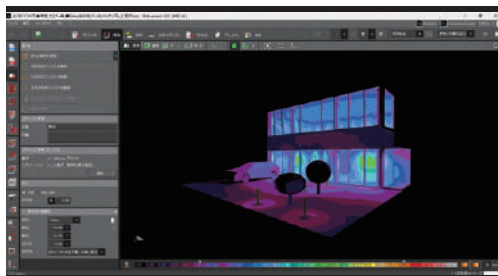
最後に登壇したパナソニック株式会社さんは、Lightning Flowについて「BIMや3DCADのソフトで作成した建築・照明データを瞬時に取り込み、光の効果を確認できるソフトです」と解説し、最大の特徴としてスピードと精度を挙げられました。そのスピード感を示す検証データによると、一般的によく使用されるソフトでは45秒かかる光の計算が1秒で終わること。それは「従来の照明シミュレーションの課題とされていた光の再現の計算時間を大幅に短縮し、かつ国際照明委員会が推奨する精度基準に準拠した高精度なものです」と語られました。

そして、最近手掛けられているスタジアム等の光演出といったDMXサポートにも触れ、Lightning Flow DMX対応の照明器具をつないで、その実演をしていただき、第2回ライトトークサロンの講演は終了しました。

日時	2024年8月26日(月)
場所	MY Shokudo Hall & Kitchen (TOKYO TORCH 常盤橋タワー)
登壇企業(登壇順)	株式会社遠藤照明、株式会社Too、 株式会社STUDIO55、 株式会社ビジュアル・テクノロジー研究所、 パナソニック株式会社
主催	IALD Japan

S-1

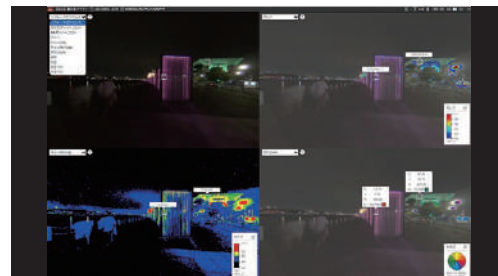
株式会社遠藤照明
DIALux evoについて



屋外やフロア、部屋ごとなど、視点を変えて光の効果を検証できるのが特長。光の計画内容がビジュアルでわかるため、施主とプランナーが照明に対する要望や不安要素を共有しやすくなります。

S-4

株式会社ビジュアル・テクノロジー研究所
REALAPSについて



3DシミュレーションやVRで見る映像や画像の光は何となくそれを正しいと感じてしまうため、輝度・色度分布等で本当の見え方を確認するという方法は新鮮で、光の見え方の再考にもつながります。

S-2

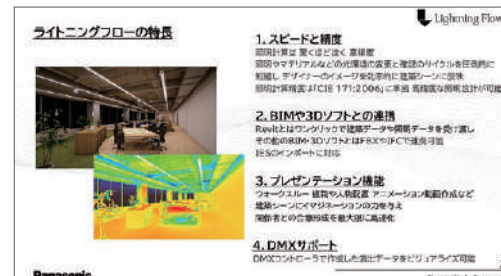
株式会社Too
Twinmotionについて



開発元であるEpicのアカウントを作り、制作したシーンをクラウドに保存すれば、施主もWEBブラウザ上でそのシーンを体験できるのは大きな魅力です。

S-5

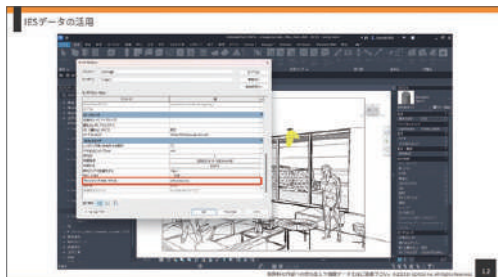
パナソニック株式会社
Lightning Flowについて



光環境の確認が速くできれば、その分照明の位置変更等の多くの試行が可能になるので、自分たちの理想とする建築空間により近づけるのではと期待が持てます。

S-3

株式会社STUDIO55
Enscapeについて



レンダリングソフトの中では珍しく照明ビューの設定ができるので、空間のどこが明るいかを視覚的につかむためのツールとして活用が可能です。

2-7 Event [イベント]

照明デザイナーズ・フェス2024

～自由に参加して照明の未来を語るイベント～

2024年11月8日(金)の正午から夜まで、東京デザインセンター5Fのクラフテックギャラリーにて、「照明デザイナーズ・フェス2024」が開催されました。本イベントは、日本商環境デザイン協会、日本インテリアプランナー協会 東京、日本空間デザイン協会との共催によるもので、照明の未来をテーマに語り合う場となりました。出入り自由の3部構成で行われ、多くの照明業界関係者が集まり、大いに盛り上がりました。

第1部は、「Enlighten Asia 2023 in Japan」からの継続イベント「照明トレンドオンステージ」でした。6つのテーマを掲げ、参加メーカー様のプレゼンテーションを通じて、最新の照明技術やデザインのトレンドを紹介し、深く探る内容となりました。

第2部では、2つの特別セミナーが開催されました。1つ目は、個人事務所を営む方々に向けて、新たに施行されたフリーランス法について解説する内容でした。2つ目は、地震の多い日本におけるペンダント照明の補強について、様々な地震動を想定した振り子実験を用いて解説が行われました。いずれも日常に直結するテーマで、参加者にとって興味深い講演となったことでしょう。

第3部では、「人間と空間照明の明日」をテーマに、参加者同士の親睦を深める懇親会が行われました。冷えたハイネケンのボトルビールを片手に、照明の未来について活発な意見交換が行われ、和やかな雰囲気の中で交流が深まりました。

このイベントは、今回を含め全3回の開催が予定されています。照明メーカーと照明デザイナーをつなぎ、照明の未来について語り合える貴重な場として、これからも発展していくことを期待しています。

第1部：照明トレンドオンステージ

テーマ1 『センサーは光のコンシェルジュ?』

登壇メーカー：コイズミ照明株式会社、株式会社遠藤照明、
神田通信機株式会社

テーマ2 『暗いのも素敵です』

登壇メーカー：スワン電器株式会社、株式会社ビートソニック

テーマ3 『見せるライン照明は好きですか?』

登壇メーカー：株式会社ネオ・ストラクト、株式会社Luci

テーマ4 『B to C はドキドキ照明』

登壇メーカー：株式会社YAMAGIWA、株式会社アンビエンテック、
ルイスボールセンジャパン株式会社

テーマ5 『LED素子は涙の結晶?』

登壇メーカー：日亜化学工業株式会社

テーマ6 『配光制御のその先は…』

登壇メーカー：バイフォトニクス株式会社、
株式会社ジャパンディスプレイ

第2部：特別セミナー

セミナー1 『フリーランス法の概要と実務への影響』

講師：大原法律事務所 弁護士 齊藤圭太氏

セミナー2 『地震動に対するペンダント照明の補強の是非』

講師：東京理科大学 創域理工学部 建築学科 助教 博士(工学)
高橋祐貴氏

第3部：懇親会

テーマ 『人間と空間照明の明日』

日時	2024年11月8日(金) 12:00-20:00
場所	東京デザインセンター5階 クラフテックギャラリー
主催	IALD Japan
共催	日本商環境デザイン協会 日本インテリアプランナー協会 東京 日本空間デザイン協会

2-7 照明デザイナーズ・フェス2024

第1部：照明トレンドオンステージ

テーマ
1

センサーは光のコンシェルジュ？

登壇メーカー：コイズミ照明株式会社、株式会社遠藤照明、
神田通信機株式会社

このテーマでは新たな照明のトリガーとなる技術や未来像が語られました。コイズミ照明、遠藤照明では自社オフィス内で積極的にセンサーを導入し、人の動きや気象情報、外部画像をトリガーにして明制御や空調制御にその情報を反映させています。神田通信機からはIDカードなどと連携した制御呼出しや、人の睡眠状況を反映した制御呼出しの採用が始まっているという最新情報が紹介されました。これらの技術の向上には異業種間の情報共有が欠かせないということが今回のテーマにおける最大のポイントであると感じました。

日時 2024年11月8日(金) 12:00-12:55
会場 東京デザインセンター5階 クラフテックギャラリーテーマ
2

暗いのも素敵です



登壇メーカー：スワン電器株式会社、株式会社ビートソニック

LEDの発光効率が劇的に進化し、意図した以上の照度を確保することが容易になった昨今、明るさと暗さの適度なバランスについて考える必要があるのではないか、というテーマでスワン電器とビートソニックの2社に語っていただきました。

両社とも調光技術で明るさを落とすという視点ではなく、必要最低限のあかりをつくるという視点で器具開発を行っており、空間に適度な明るさを持たせつつ存在感のあるフィラメントタイプのLEDランプが紹介されました。

またLEDランプで課題となる調光についても、よりスムーズで白熱電球に近い調光調色の実現に成功しており、フィラメントタイプのLEDランプの未来を感じる発表となりました。

日時 2024年11月8日(金) 12:55-13:30
会場 東京デザインセンター5階 クラフテックギャラリー

2-7 照明デザイナーズ・フェス2024

第1部：照明トレンドオンステージ

テーマ
3

見せるライン照明は好きですか？



登壇メーカー：株式会社ネオ・ストラクト、株式会社ルーチ

様々なラインモジュール照明が登場していますが、その活躍の場はどのように広がっているのでしょうか？建築照明デザインの視点以外にもインテリアデザインや建築的な視点から見た「見せるライン照明」の可能性や疑問点をネオ・ストラクト、ルーチの2社に語っていただきました。ネオ・ストラクトは連結の美しさや、消灯している状態でも美しい状態を見せるためのハーフミラーハウジングの可能性を示し、ルーチはより細かく器具の意匠や光の美しさを追求したRIMiT skのこだわりを見せていただきました。両社ともデザイナーの様々な要望を受け、今後新たなチャレンジをしていくと語っていただきました。



日時 2024年11月8日(金) 13:30-14:05
会場 東京デザインセンター5階 クラフテックギャラリー

テーマ
4

B to C はドキドキ照明



登壇メーカー：株式会社YAMAGIWA、株式会社アンビエントック、ルイスポールセンジャパン株式会社

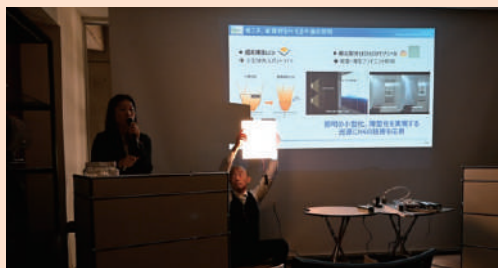
B to C商流の枠で様々な意匠照明が生まれています。YAMAGIWAのプレゼンでは自然光をモチーフにした「HALO EDITION」の豊かなグラデーションの光が会場の天井を照らし出しました。アンビエントックからはタフなダイバーライトに起源を持つ、高品質で優しい光を放つポータブルライトが紹介されました。創業150周年を迎えるルイスポールセンからはPHシリーズの生みの親であるポールヘニングセンの言葉が紹介され、LED全盛の現代にも通じる光と影のキーワードを語っていただきました。



日時 2024年11月8日(金) 14:05-15:00
会場 東京デザインセンター5階 クラフテックギャラリー

テーマ
5

LED素子は涙の結晶？



登壇メーカー：日亜化学工業株式会社

「光の質」と「光の機能」にこだわった光源づくりを実践している日亜化学工業に、これからのLEDの方向性について語っていただきました。高演色でありながら高効率の素子を開発しており、その技術を生かしたサーカディアン照明用LEDや病院向けLED、高齢者向けLEDなどについて事例や実機を見ながら説明していただきました。普段LED素子についてはあまり触れる機会がありませんが、LED素子あつての照明器具であると改めて実感しました。また、今後の課題と展開についても非常に興味深い話を聞くことができました。



日時 2024年11月8日(金) 15:00-15:20
会場 東京デザインセンター5階 クラフテックギャラリー

テーマ
6

配光制御のその先は…

登壇メーカー：株式会社ジャパンディスプレイ、
パイフォニクス株式会社

点光源であるLEDは照明に様々な可能性を広げてくれます。その中で配光制御の技術は興味深いものです。生活に身近な場面でも活用されている光の配光制御の今を、ジャパンディスプレイ、パイフォニクスに語っていただきました。

ジャパンディスプレイは液晶という持ち前の技術を照明と組み合わせることで、光の形を変幻自在に変える新技術で会場を驚かせました。平行光線を得意とするパイフォニクスは、創業からの器具の進化や、工場や道路などでの使用例を紹介し、鳥獣対策でも効果があるという発展的な使用についてまで語っていただきました。

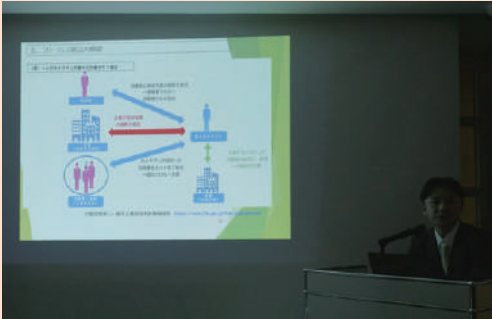
日時 2024年11月8日(金) 15:20-16:00
会場 東京デザインセンター5階 クラフテックギャラリー

2-7 照明デザイナーズ・フェス2024

第2部：特別セミナー

セミナー
1

フリーランス法の概要と実務への影響



講師：大原法律事務所 弁護士 齊藤圭太氏

近年、働き方が多様化する中で、フリーランスという働き方も選択肢の1つとなっています。フリーランスとはどのような形態で働く人たちのことを指すのか、フリーランス新法の施行により実務にどのような影響があるのか、トラブルがあった場合どのような対処方法があるのか。そんな疑問に答えながら、2024年11月1日から新しく施行された法律「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」(フリーランス新法)について大原法律事務所の齊藤圭太弁護士に解説していただきました。

話は、フリーランス新法が施行されるに至った経緯から始まります。「ライフスタイルの多様化とデジタル社会の大きな進展により、働き方の選択肢が広がっている」と齊藤弁護士は話します。Wi-Fi環境があればどこでも仕事ができるため、例えばカフェやシェアオフィス、コワーキングスペースなどを利用して特定のオフィスを持たない「ノマドワーカー」と言われる働き方や、副業をする働き方も普及しています。

フリーランスの増加にともない、彼らが取引先との関係で様々な問題やトラブルを経験しているという実態が明らかになってきました。「フリーランスと企業との間には交渉力や情報収集力の格差が生じやすい。そのため、発注事業者が報酬額などの取引条件を主導的立場で決定しやすくなり、個人たる受注事業者は企業たる発注事業者から業務委託を受ける場合において、取引上弱い立場に置かれやすい特性がある。このことがフリーランス新法の施行に至った背景にある」と齊藤弁護士は話します。

また、フリーランス新法の目的に掲げられるのは、フリーランスと発注事業者間の取引の適正化をはかること。そして、フリーランスとして受託した業務に安定的に従事することができる環境を整備することがあります。対象となる取引は発注事業者とフリーランス間の業務委託契約であり、事業者が他の事業者から物品の製造、情報または成果物を作成、または役務の提供を委託する行為に適用されます。例えば、個人の照明デザイナーであれば、企業から照明の仕事の依頼がきた場合がフリーランス新法の適用対象となり、企業間の業務委託契約ということが前提です。さらに、齊藤弁護士は「フリーランス新法には発注者にとっての7つの義務が定められており、これが非常に重要なポイントになっている」と具体例をまじえながら話を続け、フリーランスという働き方は「法律を知った上で、自分の身は自分で守るという意識を持つことが重要」と強調します。そして、この義務に対して実際に違反があった場合は、所轄の省庁や公正取引委員会などの行政に申し出るか、「フリーランス・トラブル110番」に相談するという2つの対応策を紹介されました。最後に参加者から寄せられた質問にも回答いただき、「フリーランス新法といった法律を作ることによって、企業側にも法律を守るという自助努力を促し、業界全体の環境整備につながる」と、齊藤弁護士ご自身の見解を述べてセミナーを締めくくられました。

日時 2024年11月8日(金) 16:15-16:45
会場 東京デザインセンター5階 クラフテックギャラリー

セミナー
2 地震動に対するペンダント照明の
補強の是非



講師：東京理科大学 創域理工学部 建築学科 助教 博士(工学)
高橋祐貴氏

日時 2024年11月8日(金) 17:00~17:30
会場 東京デザインセンター5階 クラブテックギャラリー

昨今、オフィス空間でもペンダント照明がよく使われるようになってきました。それぞれの働き方や活動スタイルに合わせた空間が求められ、ペンダント照明や家具の種類によってさまざまな居場所を創出するようになったことに起因します。そして地震の多発する日本では、地震時にペンダント照明が大きく揺れる不安から、3から4方向へ振れ止めワイヤーを張るなど過剰とも思える施工が多く見受けられます。果たしてこの方法は有効なのか？ペンダント照明は揺れることによって地震動を吸収できないのか？という疑問について、東京理科大学の創域理工学部建築学科助教・博士(工学)の高橋祐貴先生に解説していただきました。

ペンダント照明を物理的に見るとどういう風に見えるのか。パツと思いがちですが、少し条件が異なると高橋先生は話します。まずペンダント照明は3次元であること。図で書くと2次元なので、制御するのは簡単だと思いがちですが、実際には吊元の部分が縦方向にも揺れます。そうすると張力が効かず、振り子の軌道が不規則になります。次に、ペンダント照明は実際には紐部分にも質量があり、単純な振り子とは見なせなくなる。そして3つ目は、天井自体がそもそも振り子であること。天井材とペンダント照明の両方が揺れることで、振り子が2つ繋がっている状態を生み出してしまう。そこで実際にペンダント照明を揺らした2種類の実験動画を用いて解説いただきました。一方は石膏ボードに取り付け、もう一方はライティングレールに取り付け、震度4と震度6強程度で揺らします。すると両者それぞれに特徴的な動きがありました。前者は全体の振り子の動きに加え、先端の部分はさらに別の周期で揺れている。後者は全体の振り子の動きに加え、吊り材のほうも振動しています。わずかな条件の差でも違ってくるようになりました。

ではペンダント照明は構造的に危ないのか？ということに対し、「問題がないとも、危険とも言い切ることができない」と高橋先生は話します。また、地震の揺れに対して、天井の落下被害も大きな問題となっていますが、その対策としてできることは、1つ目は膜天井にして軽量化してしまう。2つ目は天井が揺れないように高剛性化する。3つ目は天井落下防止ネットを設けるということが挙げられます。一方、ペンダント照明の場合は、今はワイヤー補強一択しかないと考えられます。

しかし、高橋先生は「人体に被害がない素材や形状を使えば、落ちたとしても問題ない。極端な例ですが、照明が風船になっていれば、頭に当たったとしても被害にはならない。照明デザイナーの皆さんにこのようなことを考えていただくと地震対策になるのでは」と提案します。最後に、「地震が起きると照明の揺れが発生する。⇒照明が揺れると落下して電球が割れる、⇒人体に被害が出る、⇒照明機能を喪失する、などさまざまなプロセスがあり、どの点に対し対策するのかという判断が必要です。そのために、いろいろな選択肢を持っておくことが今後は大事になる」と話し、セミナーの締めとしました。照明メーカー、照明デザイナーともに関心が高いテーマであり、セミナー終了後も多くの質問が寄せられていました。

2-7 照明デザイナーズ・フェス2024
第3部：懇親会

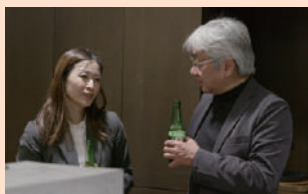


照明デザイナーズ・フェス2024の最後を締めくくる懇親会は東京デザインセンターのファウンダーである船曳鴻紅氏による祝辞から始まり、照明トレンド・オンステージの各企業プレゼンターの方々や特別セミナーでご講演いただいた講師を囲んで、大盛況のうちに終了しました。

終盤には用意したドリンクが無くなってしまいうほどにまで楽しい交流は続き、いたるところから大変充実した時間を過ごせたとの声が聞こえてきました。

今回は第一部の照明トレンド・オンステージから懇親会までのすべてを東京デザインセンター 5階クラフテックギャラリーで開催。隣り合うデザイン系3団体との共催であったため、他団体の参加者からの興味深い質問なども多数出て活発な意見交換の場となり、今後につながっていくことを確信できるイベントとなりました。

共催いただいた3団体の皆様、企画に携わってくださった方々に感謝申し上げます。



日時 2024年11月8日(金) 18:00-20:00
会場 東京デザインセンター5階 クラフテックギャラリー



CHAPTER 03

組織運営

3-1	委員会の概要と設置の目的	22
3-2	IALD Japan メンバーリスト	23
3-3	各委員会からの活動報告	26
3-4	About IALD Japan	27
3-5	世界のIALDメンバー	28
3-6	入会案内	30
3-7	第11期に向けて	31
3-8	協賛企業	32

3-1 委員会の概要と設置の目的

協会の事業運営は総会、理事会、5種類の委員会、事務局によって構成されています。理事会は現在11名の理事と2名の監事で構成され、協会運営の方針と事業を決定します。5つの委員会はそれぞれ理事と会員有志によって組織され、年間の活動計画を立案し協会内外での積極的な活動を行います。委員会の代表はそれぞれの委員会によって適時に選出され、その運営に当たります。

日常の運営では、2名の事務局員と本部から任命されたリージョナルコーディネーター1名が会員の活動をサポートしています。

総会

協会運営の総意を諮るための最高決議機関です。事業計画や決算内容を承認し、活動方針に対する意見の交換を行うための定時総会と、会員相互の親睦や研修を目的として開催される臨時総会を運営しています。

理事会

総会で選出された理事と監事、各委員会代表によって構成されています。運営委員会と密接に連携し、協会の運営方針を積極的に検討します。ここでは総会に諮るべき議案以外の重要案件を審議し決定します。

運営委員会

代表理事、副代表理事、専務理事、財務担当理事、事務局担当で構成し、協会の運営やマネジメント全般を管理し、理事会に諮問すべき事項を検討し、協会運営や財務の健全化を図ります。

事業委員会

代表理事と副代表理事で構成され、会員間のコミュニティを形成するとともに、協賛メーカーと連携しながら情報共有や交流の場を提供しています。独自の企画として「照明デザイナーズ・フェス」や「照明工場見学研修ツアー」などのイベントを開催しています。

研修委員会

会員の意識と能力の向上を図るための会員向け研修と、広く照明業界や社会全般に向けた啓蒙的研修プログラムを実施します。また学生を中心とした教育プログラムを企画し、未来の照明デザイナーを育てます。

広報委員会

協会の広報活動として最も重要なWEBサイトやソーシャルメディアを積極的に企画運営しています。さらに年間のさまざまな協会活動を広く広報するために、「IALD Japan アニュアルレポート」を編集発行しています。

メンバーシップ委員会

会員資格はIALD本部のフェロー、プロフェッショナル、アソシエート、の他に賛助、教育者、ジュニア、学生などの会員を含みます。この委員会は新規会員を募るための広範な活動を行います。さらに会員相互の親睦を深めるための活動も企画実行します。

事務局 + リージョナル コーディネーター

事務局員は、会員へのサポート、関連団体との連携、IALD本部（米国シカゴ）との連絡業務、理事会や委員会活動への協力などを行います。

また、IALD本部から任命されたリージョナルコーディネーターは本部会議に出席し、日本と本部との連携を図ります。

代表理事：東海林 弘靖
副代表理事：武石 正宣
副代表理事：森 秀人
専務理事：松下 美紀

理事： 稲葉 裕
角田 尚法
小西 美穂
近田 玲子
永島 和弘
目黒 朋美
面出 薫
監事： 内木 宏志
松本 浩作

スタッフ
事務局： 瀧 ゆう子
清水 安芸

リージョナル
コーディネーター： 小西 美穂

3-2 IALD Japan メンバーリスト

[50音順]

青木 千春	株式会社 仁設計	https://www.jindesign.co.jp
飯塚 千恵里	飯塚千恵里照明設計事務所	
池田 俊一	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
石井 幹子	株式会社 石井幹子デザイン事務所	http://www.motoko-ishii.co.jp
板倉 厚	Lighting Planners Associates (HK) Ltd.	http://www.lighting.co.jp
伊藤 達男	有限会社 伊藤達男照明デザイン研究所	http://itoolight.on.coocon.jp
稲葉 裕	株式会社 フォーライツ	
岩井 達弥	Lumimedia lab Inc.	http://www.lumimedia.jp
上田 夏子	Nipek	http://www.nipek.jp
内野 春佳	株式会社 ワークテクト	http://www.worktecht.co.jp
内原 智史	有限会社 内原智史デザイン事務所	http://www.uclid.co.jp
梅田 かおり	ライティングデザインスタジオ LUME	http://www.studiolum.com/
大津 敏秀	株式会社 Musco Lighting Japan	https://www.musco.co.jp
大好 真人	大好照明 株式会社	https://www.daisukilight.com
岡本 賢	Ripple design	https://ripple-design.jp
岡安 泉	株式会社 岡安泉照明設計事務所	https://www.ismidesign.com
小野田 行雄	有限会社 イリス・アソシエーツ	http://iris-a.com
加賀美 鋭	株式会社 GK設計	http://www.gk-design.co.jp/sekkei
角田 尚法	maxview一級建築士事務所	http://www.max-view.jp
角舘 政英	ぼんぼり光環境計画 株式会社	http://www.bonbori.com
金田 篤士	株式会社 ワークテクト	http://www.worktecht.co.jp
木下 美沙	Mist Light Design,LLC	https://mistlightdesign.jp
久保 隆文	株式会社 Mantle	http://mantle-d.com
窪田 麻里	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
熊取谷 悠里	株式会社 LEM空間工房	http://www.lem-design.com
黒瀬 俊英		
黒田 茜	LIGHTDESIGN INC.	https://www.lightdesign.jp
黄 思濠	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
小西 武志	ALG (建築照明計画 株式会社)	http://alg.jp
小西 美穂	ALG (建築照明計画 株式会社)	http://alg.jp

3-2 IALD Japan メンバーリスト [50音順]

小山 憲太郎	コヤマケンタロウデザイン事務所	http://koyamadesign.jp
澤田 隆一	有限会社 サワダライティングデザイン&アナリシス	http://slda.co.jp
東海林 弘靖	LIGHTDESIGN INC.	https://www.lightdesign.jp
水馬 弘策	D.C.Works	
菅原 千稲	フィラメント	http://filament.main.jp
高岡 真依子	株式会社 LEM空間工房	http://www.lem-design.com
高山 直樹	株式会社 松下美紀照明設計事務所	http://www.mikilight.com
武石 正宣	ICE都市環境照明研究所	http://www.ice-pick.jp
田中 圭吾	株式会社 ライトモーメント	http://lightmoment.jp
田中 謙太郎	Amber Co., Ltd.	https://www.amberlighting.jp/
田中 康一	LIGHTLINKS INTERNATIONAL LIMITED	http://www.lightlinksltd.com
田中 裕美子	ゾネ	http://www.sonnelds.com
谷口 水樹	株式会社 松下美紀照明設計事務所	http://www.mikilight.com
垂水 茂喜	有限会社 レイデザイン	http://www.raydesign.jp
近田 玲子	株式会社 近田玲子デザイン事務所	http://www.chikada-design.com
東宮 洋美	株式会社 ライトスケープ・デザイン・オフィス	http://www.ldo.co.jp
戸恒 浩人	シリウスライティングオフィス	http://www.sirius-ltg.com
富田 泰行	トミタ・ライティングデザイン・オフィス	http://www.tldo.jp
内木 宏志	株式会社 ナイキデザイン事務所	http://naikidesign.com
中島 一秋	ライティングラボラトリー	http://lightinglaboratory.co.jp
永島 和弘	合同会社 チップス	http://www.chipsss.com
中島 龍興	中島龍興照明デザイン研究所	http://www.ne.jp/asahi/nakajima/lighting
永田 恵美子	ku:kan light	
中谷 太郎	*CYPHER	http://www.cypher-d.com
永津 努	株式会社 フェノメノンライティングデザインオフィス	http://phenon.jp
長町 志穂	株式会社 LEM空間工房	http://www.lem-design.com
中村 穂希	株式会社 LEM空間工房	http://www.lem-design.com
中村 美寿々	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
中村 元彦	株式会社 松下美紀照明設計事務所	http://www.mikilight.com
野澤 寿江	株式会社 近田玲子デザイン事務所	http://www.chikada-design.com

バク・ホンジュ	株式会社 松下美紀照明設計事務所	http://www.mikilight.com
橋本 八栄子	MYNA Design & Craft Pte Ltd	https://www.myna.com.sg
服部 祐介	ambiguous Pte Ltd	https://www.ambiguous-light.com/
馬場 美次	馬場美次デザイン室	http://www.yoshiji.com
早川 亜紀	灯デザイン	http://www.toh-design.com
原田 武敏	焰光景デザイン	http://www.homura-lsd.com
福多 佳子	中島龍興照明デザイン研究所	http://www.ne.jp/asahi/nakajima/lighting
藤井 茂紀	Nipek	http://www.nipek.jp
本多 由実	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
眞崎 雅子	有限会社 スタイルマテック	http://www.style-matec.co.jp
増田 司	マスタデザイン	
松下 美紀	株式会社 松下美紀照明設計事務所	http://www.mikilight.com
松本 浩作	有限会社 スタイルマテック	http://www.style-matec.co.jp
馬渡 秀公	マワタリデザイン	
村角 リーダー千亜希	スパンコール	http://www.spangle.jp
目黒 朋美	トモルデザイン・メグロ 株式会社	http://www.tomoru-design.co.jp
面出 薫	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
森 秀人	株式会社 ライティングM	http://www.lighting-m.co.jp
八木 弘樹	有限会社 内原智史デザイン事務所	http://www.uclid.co.jp
安田 真弓	Speirs + Major KK co-lab Shibuya Cast.	
山下 裕子	有限会社 ワイ・ツー・ライティングデザイン	
山本 幹根	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
吉澤 望	東京理科大学 理工学部 建築学科	
吉野 弘恵	アカリ・アンド・デザイン	http://www.akari-d.com
吉村 美子	LIM LIGHTING DESIGN	
龍園 真由美	株式会社 タイムゲート	
林 虎	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp

(2025年2月現在)

3-3 各委員会からの
活動報告

●事業委員会より

盛りだくさんの1年でした。5月には「石井幹子名誉理事 旭日中綬章 叙勲記念パーティ」が開催され、ご自身が手掛けられた東京の夜景を背景に心に残る時間を過ごしました。6月の「コンプライアンス研修会」では、ハラスメントに関する知識を学び、意識を高めました。7月には「賠償責任補償制度説明会」、11月には今年最大のイベントである「照明デザイナーズ・フェス2024」が開催され、研修や懇親会を通じて照明の未来を語り合いました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。（森 秀人）

●広報委員会より

今年度も無事IALD Japanのアンニュアルレポート2024をお届けできました。記念すべきVol.10となります！見返すとたくさんイベントや活動がありました。なかなかリアルタイムでご参加いただけないスポンサーや会員の皆様にも情報を発信すべくWEB・SNSも活用し告知やレポートを行っていきます。リクエストなどあればぜひお寄せください。（窪田 麻里）

●リージョナルコーディネーターより

IALD JAPANのリージョナルコーディネーターとして2年目を迎え、照明デザインの啓蒙やコミュニティ形成に注力しました。セミナーや交流イベントを開催し、若手デザイナーを支援する一方、海外のリージョナルコーディネーターとWEB会議を実施し、IALD加盟各国と活動報告を共有。国際連携を深めることで、日本の照明デザインのプレゼンス向上を図りました。

地域の声を反映した持続可能な活動を推進し、IALDの理念実現に貢献しました。

（小西 美穂）

●研修委員会より

研修委員会では、主に会員の意識と能力の向上を目的とした啓蒙的研修プログラム（ライトトークサロン）を実施し、また学生を中心とした教育プログラム（学生のための研修セミナー）を企画することで、次世代を担う照明デザイナーの育成に注力し、より幅広い視野から照明の発展に努めてまいります。

今後も、内外を問わず照明デザインに携わる方にご参加いただき、光のデザインを通じて社会と文化の発展に寄与することを目的に、会員のためになる研修プログラムを企画してまいります。

（角田 尚法）

●メンバーシップ委員会より

2024年のメンバーシップ委員会の活動は毎月恒例のコミュニケーションバーの開催、毎年3月開催のChase the Darkの開催などがありました。次年度も引き続きこれらの活動を続けて会員の皆さん相互のコミュニケーションがとられるようにしていきたいと思っております。アメリカのIALDの会員資格の変更に伴い、IALD-Japanの会員資格も変更の検討をしています。新規会員の参加を増やし、現会員を含めてIALDの活動がより一層活発になっていくことを考えて進めていければと思います。

（永島 和弘）

●事務局より

会員の皆様、協賛企業の皆様のご協力により、今年もいくつものイベントを無事に開催することができました。現在IALDの大きな組織改革によりIALD Japanも変革の時期を迎えようとしています。

皆様のご意見などを基に情報共有の充実を図り、よりよい会にしております。会員サイトには会員限定の情報も掲載しておりますので、ぜひご登録いただき、情報交換の場を拡げていきたいと思っております。（瀧 ゆう子）



3-4 About IALD Japan

IALD リージョナル
コーディネーター

IALDには、本部のある米国シカゴを中心に35以上のリージョン(地区)とチャプター(支部)があり、それぞれのコーディネーターが地域の活動が活発に行われるよう取り組んでいます。現在アジアパシフィックでは、日本、中国、東南アジア、インド、オーストラリア、ニュージーランドをそれぞれのコーディネーターが担当しています。特に日本は米国外で最大の会員数を有し、現地法人化されたこともあり、その役割を期待されています。日本のリージョナルコーディネーターは、ボランティアという立場で、日本における会員活動のサポート、シカゴ本部への活動報告、本部からの情報を日本の会員へ伝えるなどの役割を担い、日本での活動が円滑に進むようIALD Japan事務局と連携を取りながら活動しています。

IALD Japan
事務局

協会の目的である照明業界の発展に寄与するための活動サポート拠点として、日本のリージョナルコーディネーターと連携しながら以下の業務を行っています。

-
1. 国際照明デザイナーズ協会 (IALD)本部との連絡
 2. 会員サポート
 3. イベント開催に関する取りまとめや諸手続き
 4. 当協会運営に関するさまざまな業務

ご入会、各種資料、イベント、その他当協会に関するご質問も承っております。下記までお気軽にお問い合わせください。

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会 事務局
〒141-0022 東京都品川区東五反田5-25-19 東京デザインセンター 5階
tel : 03-6277-1764 fax : 03-6277-1769

E-mail : info@ialdjapan.jp

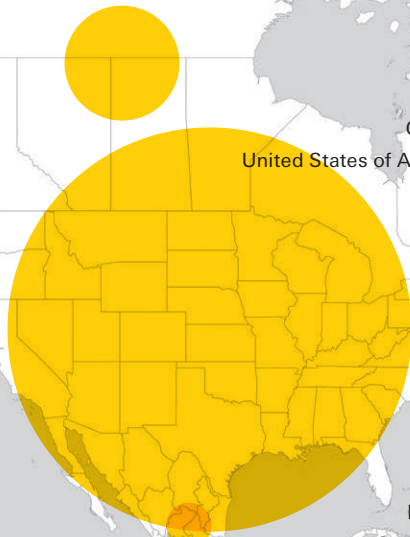
WEBお問い合わせフォーム : <https://ialdjapan.jp/contact/>



業務時間：月～金10:00～17:00

※お越しの際は、事前にご連絡くださいますようお願いいたします。

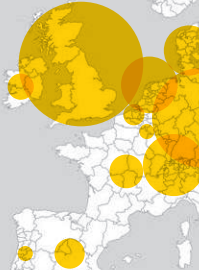
一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
〒141-0022 東京都品川区東五反田5-25-19 東京デザインセンター5階
tel : 03-6277-1764 fax : 03-6277-1769
E-mail : info@ialdjapan.jp <https://ialdjapan.jp>



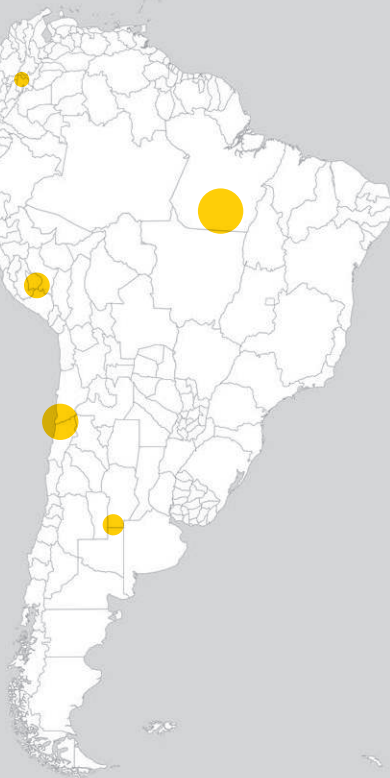
Canada
United States of America

Mexico
Guatemala
Costa Rica

Ireland
Iceland
United Kingdom
Netherlands
Belgium
Luxembourg
Germany
Austria
Liechtenstein
France
Spain
Portugal
Switzerland
Italy



Columbia
Ecuador
Peru
Brazil
Chile
Argentina



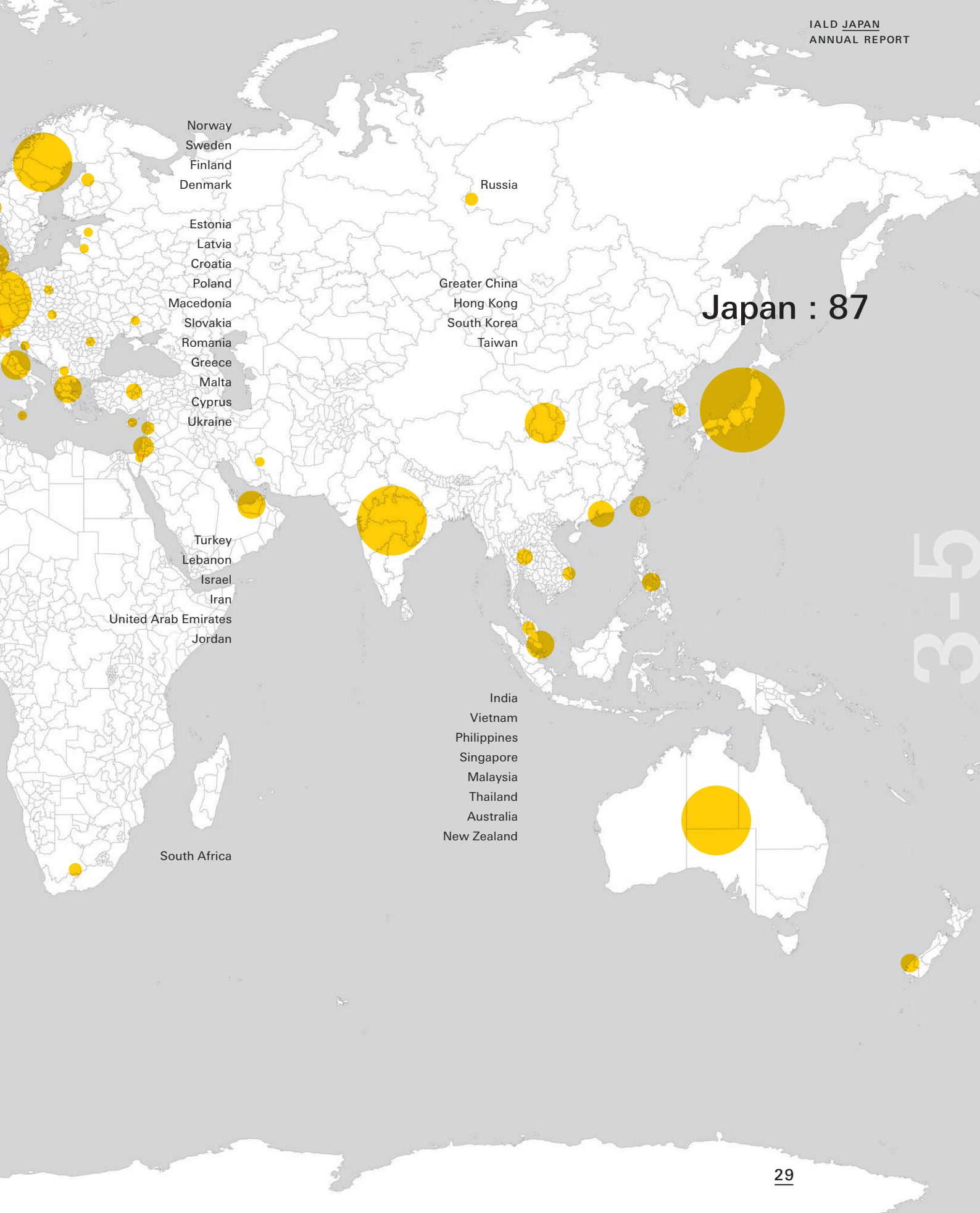
IALD

3-5 世界のIALDメンバー

世界で活動するIALDのメンバーをご紹介します。各国の活動は「ENLIGHTEN AMERICAS」「ENLIGHTEN EUROPE」「ENLIGHTEN ASIA」のセミナーやさまざまなセッションによって情報交換が行われています。

日本は一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会の躍進によって、世界で2番目の会員数を誇る活動国となりました。

※2025年2月現在



Norway
Sweden
Finland
Denmark

Estonia
Latvia
Croatia
Poland
Macedonia
Slovakia
Romania
Greece
Malta
Cyprus
Ukraine

Russia

Greater China
Hong Kong
South Korea
Taiwan

Japan : 87

Turkey
Lebanon
Israel
Iran
United Arab Emirates
Jordan

India
Vietnam
Philippines
Singapore
Malaysia
Thailand
Australia
New Zealand

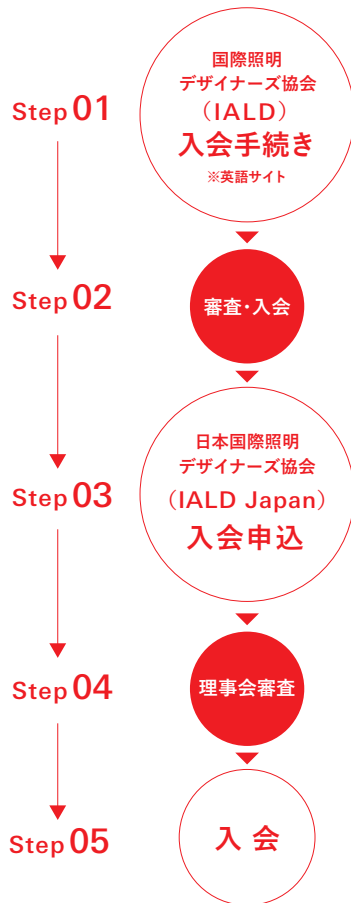
South Africa

3-5

3-6 入会案内

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会 (IALD Japan) では、新規の会員を随時募集しています。

入会までの手順



入会特典

入会された会員には、以下のような特典があります。

- ・ 国際的な展示会への参加
- ・ 協会が主催するシンポジウムやセミナー等への参加資格
- ・ 照明デザインに関する様々な情報の共有
- ・ その他 照明デザイナーとしての業務に関するサポート

会員種別

会員には以下の種別があります。

- ・ フェローメンバー
- ・ プロフェッショナルメンバー
- ・ デザインメンバー
- ・ メンバー

詳しい手続きにつきましては、一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会 事務局までお問い合わせください。

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
〒141-0022 東京都品川区東五反田5-25-19 東京デザインセンター 5階
tel : 03-6277-1764 fax : 03-6277-1769
E-mail : info@ialdjapan.jp https://ialdjapan.jp

3-7 第11期に向けて

今期は、照明デザイナー同士が集い、未来について語り合える貴重な時間と空間を数多く用意してまいります。

照明をテーマに、一人ひとりの想いや視点を共有し、その楽しさを次の世代へとつなげていきたいと考えています。

このような場を実現するためには、皆様お一人お一人のご参加が何よりも大切です。

ぜひ一步を踏み出し、イベントにご参加いただき、新たなつながりやアイデアを生み出す瞬間をともに創り上げていきましょう。

多くの皆様とお会いできることを、心より楽しみにしております。

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会

副代表理事 森 秀人 Hideto Mori

第11期(2024年9月～2025年8月)活動計画

2024年

定時総会

理事会

コミュニケーションバー InaBar

照明デザイナーズ・フェス

2025年

臨時総会

理事会

コミュニケーションバー InaBar

照明工場見学研修ツアー

Chase the Dark

各種セミナー

3-8 協賛企業

IALD Japanの2024年の活動は、
下記の38社にご協賛いただき行われました。

年間協賛のお申込先：info@ialdjapan.jp IALD Japan 事務局

Diamond

株式会社 遠藤照明
コイズミ照明 株式会社
パナソニック 株式会社 エレクトリックワークス社



Platinum

岩崎電気 株式会社
ウシオライティング 株式会社
株式会社 KKDC-Japan
大光電機 株式会社
DNライティング 株式会社
株式会社 ルーチ



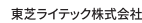
Gold

スタンレー電気 株式会社
株式会社 ネオ・ストラクト
株式会社 モデュレックス
株式会社 ライティング創
ルートロンアスカ 株式会社



Silver

アーキテイメント 株式会社
エイテックス 株式会社
SD Lighting 株式会社
カラーキネティクス・ジャパン 株式会社
KOYA JAPAN Lighting 株式会社
株式会社 サンズ
株式会社 スタイルテック
スワン電器 株式会社
株式会社 セコニック
東芝ライテック 株式会社
トキ・コーポレーション 株式会社
トライト 株式会社
株式会社 トレックス
株式会社 土井 ルミナベッラ事業部
ナカ工業 株式会社
日亜化学工業株式会社
株式会社 ひかり
株式会社 FEELUX JAPAN
マーチンプロフェッショナルジャパン 株式会社
森山産業 株式会社
株式会社 YAMAGIWA
山田照明 株式会社
株式会社 LIXIL
ルイスポールセンジャパン 株式会社



[50音順]



Japan International
Association of
Lighting Designers

2024

IALD JAPAN

ANNUAL REPORT

Vol.10

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
アニュアルレポート
[2024年1月 — 2024年12月]

[発行日] 2025年3月15日
[企画・監修・発行] 一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
[編集] IALD Japan 広報委員会
[編集協力・デザイン] 株式会社 大伸社ディライト

[発行・発行所] 一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
〒141-0022 東京都品川区東五反田5-25-19
東京デザインセンター5階
tel:03-6277-1764 fax:03-6277-1769
E-mail: info@ialdjapan.jp
https://ialdjapan.jp



◀ IALD Japan のWEBサイトを
ご覧いただけます。

